

令和5年度 北九州市立企救丘小学校 学校経営方針(全体構想)

学校教育目標

豊かな心を持ち、自己のよさが発揮でき、一人一人が生き生きと輝く子どもを育成する

【子どもの実態】

- 児童数667名。26学級。〔通常学級20学級。特別支援学級6学級(知的2、自閉情緒4)〕
- 素直で元気。人懐っこい。あいさつ。子どもらしさをもつ。
- 学力、体力は全国平均と同程度。
- 保護者や地域は協力的。保護者とは連絡を密にすることが大切。

めざす子ども像

- 命を大切に、**相手の立場に立って考える**子ども
- 自ら学び、自ら考え、**自分の考えを表現する**子ども
- 元気に遊び、**すすんで運動に取り組む**子ども

3つの「あ」と「思いやり」「掃除」

- 「き」気持ちのよい**あいさつ**
- 「く」くじけず最後まで**あきらめない**
- 「お」**思いやりのある言葉**
- 「が」頑張る**掃除**
- 「か」**感謝する気持ちありがとう**

めざす学校像

- **子どもが主役**となる明るく楽しい学校
- **子どもが価値(ねうち)を感じる**学校
 - ・規律がある学校
 - 基本的な生活習慣の徹底 個に対する組織的指導の充実
 - ・子どもが「できた」「分かった」「やってよかった」と感じる学校
- 確かな**信頼**で結ばれた学校 … 保護者や地域に開かれた学校
 - ・学校教育活動の外部発信ができる学校
 - ・安全な学校 ・美しく整った学校
- 研究・研修を通して進んで**学び合う**学校
 - ・リーディングスクール(外国語教育)としての研究
 - ・共通の課題解決に向けて前進する学校

子どもが「この学校で学びたい!」と思う学校に。
保護者や地域が「この学校に行かせたい!」と思う学校に。
教職員が「この学校で働きたい!」と思う学校に。

めざす教職員像

- 子どもの力を伸ばすため、**日々の授業を大切に**する教師
- 子どもに**明るく接し、温かい言葉**をかける教師
- 子どもとよく遊び、**共に汗を流し、きびきびと行動**する教師
- 子どものために**力を合わせ、支え合う**教師
- **自分の家族や家庭を大切に**する教師

一時間一時間の授業の中に教育すべてがある

- ・根気強く、繰り返す。(規律、基礎基本)
- ・教職員間で**共通理解**し、協力して臨む。
- ・ほめて育てる。自信をつけさせ、意欲を引き出す。
- ・子どもを**伸ばす叱り方**をする。
その行為を叱る。先生の**思いやメッセージ**として。ゆっくり。
過去や他の人を比較に出さない。大声を出さず毅然とした態度で。

- ※ 体罰は絶対に許されません。
- ※ 人格を否定する言葉や乱暴な言葉は使いません。

「チーム企救丘」の信頼と結束

- ◎ 互いを思いやり、明るく元気な職場で、心をつなげて、よりよい仕事をしよう。ワークライフバランスの充実。
- ◎ 一人にしない。一人で抱え込ませない。何でも話し合える職員室にしよう。

令和5年度重点目標

3つの「あ」(あいさつ・ありがとう・あきらめない)
～ 新しい時代の始まり(感染症の収束、創立51年目)～

- ① 子どもの心に寄り添う教育 いじめ防止教育の推進
～自己肯定感を高める学級経営 3つの「あ」～
【学級づくり】
 - ・教室で聞こえる「あいさつ」「ありがとう」の言葉に、先生が反応しよう。
 - ・子どもの、「あきらめない」姿をみんなで認め合おう。
 - ・どの子も学級集団の中に居場所があり、自己実現できる学級経営。
 - ・自分の思いや考えを伝え合う学習活動を。→達成感や成就感(自分のよさ)
 - ・自尊感情が高まる**道徳科や特別活動**。
 - ・対人スキルアップ(子どもつながりプログラム)の効果的な活用。【生徒指導】
 - ・組織的かつ迅速な対応(報告・連絡・相談)と、結果の記録による**共通理解**。
 - ・生徒指導体制「学年担任」「近接学年」「生徒指導主任・担任外」の連携。
 - ・保護者には常に先手で。怠学、不登校の未然防止。
 - ・「指導する先生」「見過ごす先生」がないようにしよう。スタンダード。
- ② あらゆる教育活動における人権意識の高揚と人権感覚の育成
 - ・確かな**人権意識と人権感覚**による温かい指導。同和問題、LGBT等。
 - ・日常における**学習や生活の会話**の中にアンテナを高くもとう。
 - ・配慮が必要な子の**共通理解**。関係機関との連携。個人情報保護。
- ③ 全ての教職員の共通理解と協働体制のもと、学校の教育力の向上
 - ・若年の育成、一人一人のよさを発揮。「チーム企救丘」のまとまり。
 - ・**一部教科担任制の推進**学習・生徒指導ともに協働で多面的な関わり。
 - ・感染症の収束に伴う学習活動の活性化。学校行事の精選。
- ④ 特別支援教育の充実
 - ・支援を要する児童のニーズをとらえた**教育環境**の充実、**支援体制**。
 - ・通常学級在籍、支援を要する児童の**困り感に寄り添う指導と支援**。
- ⑤ 「できる」「わかる」授業づくりのための授業改善の推進
 - ・基本的な**学習規律**の確立。ぶれない指導、継続的な指導。
 - ・外国語教育(リーディングスクール)研究推進。授業のスタンダード化。
 - ・「思考力・判断力・表現力」を育てる。一人も見捨てない教育。
 - ・**自分の思いや考えを書く活動**を活用した交流や評価。
- ⑥ 子どもの健康と安全を確保するための対応策の充実
 - ・自分の命を自分で守る判断力と適切な行動ができる力を育む。
 - ・交通安全指導の徹底。緊急連絡メール、学校HPの運用と活用。
- ⑦ 学校評価の実施 保護者、地域、関係機関との連携
 - ・学校関係者評価、保護者アンケートの改善と充実。
 - ・学校通信等による評価結果の発信。学校HPの充実。

- ◎危機管理体制・対応の徹底
 - ・「ほう・れん・そう(報告・連絡・相談)」
 - ・記憶より記録
 - ・いじめアンケート、教育相談の実施

- ◎「時を守り、場を清め、礼を正す」
- ◎教育公務員としての自覚とプライドを持ち、綱紀粛正に努める。不祥事撲滅。
- ◎心と体の声を聴き、健康管理に努める。定時退校日。
- ◎ワークライフバランスの推進に向けた業務改善。